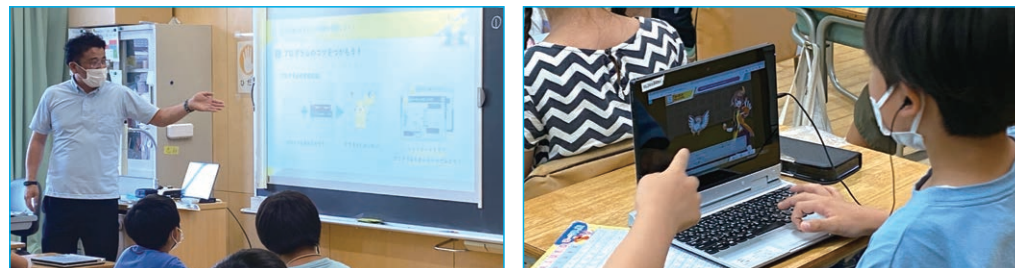


## ◎ 活用事例

東京都杉並区立  
天沼小学校



新宅直人 先生

気軽に取り組むことができ、なおかつ、きちんとプログラミングの力が身に付いた、あるいは自分の考えをプログラミングで表現できた、という達成感を味わうことができるツールだと思います。「PCトレーニング」は、はじめに使いかたさえ教えれば、教師が一斉に指導する必要はなく、個別のアドバイスに徹することができる点が優れています。

茨城県つくば市立  
吾妻小学校



内田 卓 先生

この教材は目的がはっきりとしているので、先生にとって使いやすい上、児童にとっては、シンプルな作品や、それぞれの作品を作れるので、達成感があります。ポケモンの教材をきっかけに、その子にとっての学びや作品への工夫を促すことができました。「自分が作ったものを見てもらいたい」と思わせ、その様子が表れているのが、すごいですね。

## ◎ 監修者のことば

放送大学 中川一史 教授

2020年に全面実施された学習指導要領から、小学校プログラミング教育が必修化されました。せっかく実施するのでしたら、ワクワクするような学習活動で進めたいものです。そこで本パッケージをおすすめします。小学校プログラミング教育は、創造性と想像性という2つの「そうぞう」を育みます。ぜひ、一度トライしてみてください。

プロフィール

メディア教育、情報教育を専門領域とし、関連する著作、共編・監修などを数多く出版。日本STEM教育学会、日本教育メディア学会など数多くの団体にも関わり、学校や地域の情報教育への指導・助言に携わる。



## ダウンロードはこちらから

ポケモンプログラミングスタートキット



サイトでは、「よくあるご質問」への回答のほか、導入事例の動画などもご覧いただけます。

※日本国内の小学校における非営利使用に限り、本ウェブサイトから必要な素材を無償でダウンロードしてご使用いただけます。  
(利用規約にご同意いただく必要があります)

## ◎ アンケートにご協力いただいた皆さまに「ローマ字表」をプレゼント

「ポケモンプログラミングスタートキット」をご利用いただき、アンケートにご回答いただいた先生に、「ポケモンローマ字表」の画像データをプレゼントいたします。パソコンやタブレットの壁紙に、印刷して教室の掲示物に、ぜひご利用ください。

アンケートは、教材の改善に活用させていただきます。皆さまのお声をお待ちしております。

アンケートサイトはこちら

<https://forms.gle/tkugBBoptQRQXJ4G6>



## ポケモン・ウィズ・ユー財団とは

「ポケモン・ウィズ・ユー (POKÉMON with YOU)」は、東日本大震災で被災した子どもたちを支援するため、株式会社ポケモンの有志社員が立ち上げた活動で、その名には「ポケモンが寄り添うことで、子どもたちが笑顔にしたい」という願いが込められています。

活動開始から10年が経過し、ポケモンらしい社会貢献活動を持続的に拡大するために設立されたのが、一般財団法人ポケモン・ウィズ・ユー財団です。子ども食堂支援や未就学児の防災教育など、子どもたちが心から笑顔になれる未来を築く活動に取り組んでいます。



「ポケモンプログラミングスタートキット」に関するお問い合わせは、こちらまで。

[https://support.pokemon.jp/form\\_app/inquiry/pokemon/pokemon-foundation/](https://support.pokemon.jp/form_app/inquiry/pokemon/pokemon-foundation/)

※ポケモン・ウィズ・ユー財団ホームページのトップページ下部のリンクボタンからもアクセスできます。

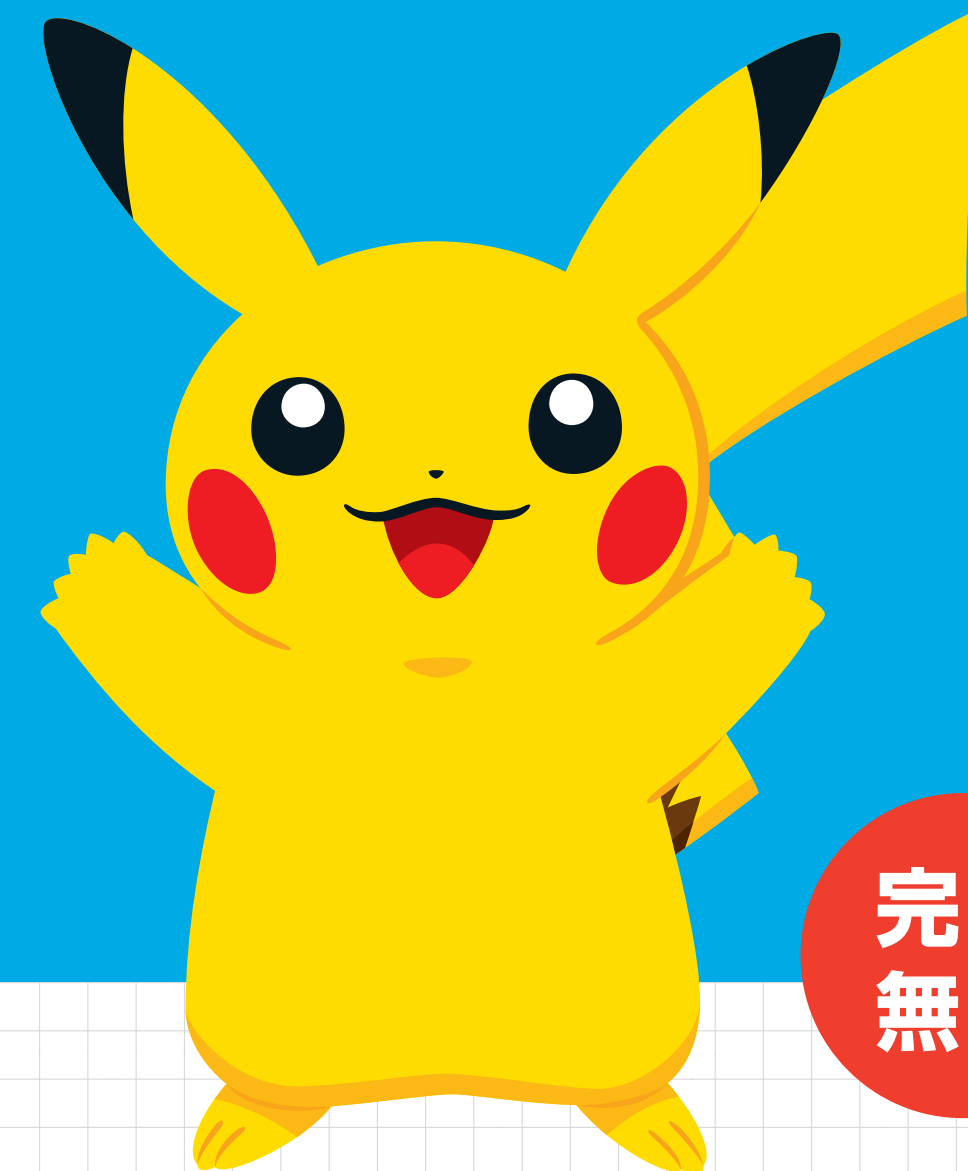


発行：一般財団法人ポケモン・ウィズ・ユー財団

©2022 Pokémon. ©1995-2022 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc. ポケモンは任天堂・クリエーション・ゲームフリークの登録商標です。Scratchは、MITメディア・ラボのライフロンダリング・キンダーガーデン・グループの協力により、Scratch財団が推進しているプロジェクトです。https://scratch.mit.edu から自由に入手できます。

楽しく学べて意欲が高まる

## 小学校向け プログラミング入門教材の決定版！



完全  
無償

ポケモン  Pokémon Programming Starters kit  
プログラミングスタートキット

POKÉMON with YOU



# ポケモン Pokémon Programming Starters kit プログラミングスタートキット

## 1. プログラミングでポケモンをうごかしてみよう

### 2時間の授業でゲーム作りに挑戦!

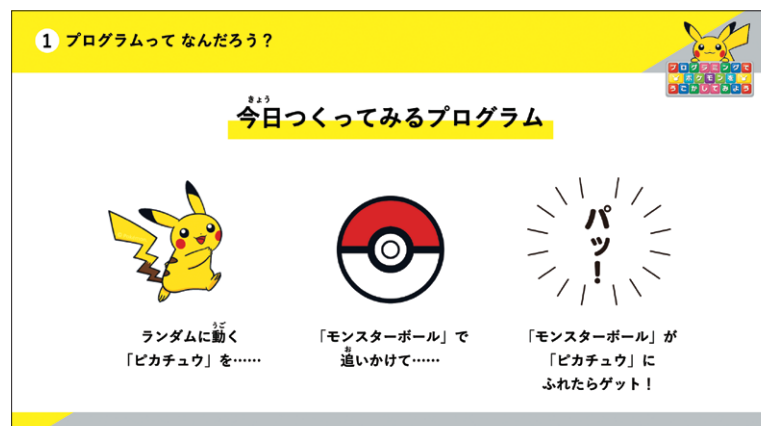
児童にとって遊びの対象であった「ゲーム」を、自ら作ることに挑戦していただきます。直感的な操作でプログラミングができる言語「Scratch」を使用し、画面上を動くポケモンをつかまえるゲームを制作する内容で、45分授業2時間で完結します。誰もが達成感を味わえるシンプルな内容である一方、「どうすればもっと面白いゲームにできるか」を児童に考えさせたり、話し合わせたりすることで、より良いものを生み出すプロセスを経験してもらえます。こうした体験を通して、プログラミングをもっと学びたいという意欲を育みます。

### 工夫次第で、自分だけのゲームを作れます!

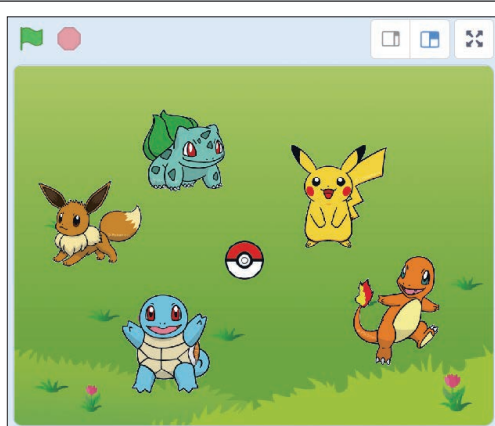
シンプルな命令の書かれたブロックを組み合わせて、「ポケモンをゲット!」するゲームを作ります。付属の「ヒントカード」を参考にすれば、ポケモンの数や出現率を変えたり、背景や効果音をつけたり、ゲットしたポケモンの数を表示したりと、自分だけのオリジナルゲームを作ることも可能です。



ブロックの組み合わせでプログラミングができるScratchを採用



動くポケモンをモンスターボールで「ゲット」するゲームを作ります

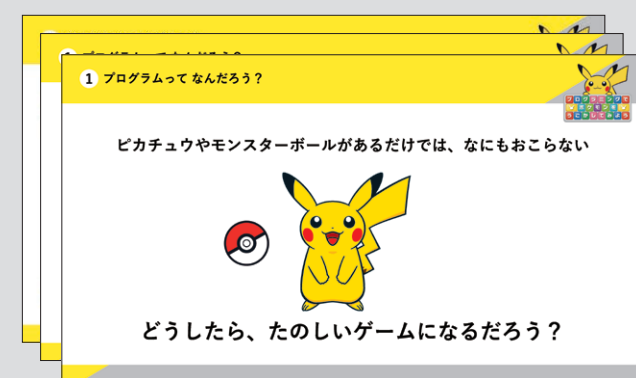


小学校を対象に、無償でご提供する教材キットです。キットは2つの教材で構成されています。1つは、2時間の授業で学べるプログラミングの入門教材「プログラミングでポケモンをうごかしてみよう」。もう1つは、パソコン/タブレット操作に習熟できる自習教材「ポケモンPCトレーニング」。いずれも、ポケモンの「ゲーム」の仕組みを活用することにより、児童の集中力や向上心を高め、プログラミングへの興味や意欲を育む教材です。2つを併用していただくことはもちろん、必要なものを選択してご利用いただくことも可能です。



### 充実の教材! プログラミングの活用事例も動画でフォロー

ポケモンのイラスト素材、ヒントカードのほか、「指導案」、プログラミング授業を未経験の先生でも活用しやすい「指導用スライド」をご用意しました。また、児童がプログラミングに取り組む動機を持ってもらえるよう、ポケモンの「ロトム」が案内役を務め、ポケモンのゲームや社会におけるプログラミングの活用事例を楽しく学べる、動画教材もございます。ぜひ、これらをご活用ください。



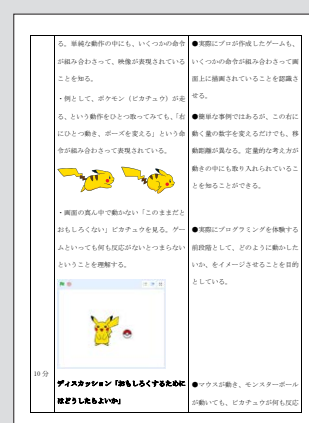
▲ 指導用スライド 48ページ



▲ 補助動画 2種



▲ ヒントカード 8種  
(画面をクリックすると見られる説明動画あり)



▲ 指導案 2種



▲ イラスト素材  
ポケモン12種、背景5種、ボール1種

## 2. ポケモンPCトレーニング



### パソコン/タブレット操作が身に付く自習教材

パソコン/タブレットの基本操作を習得できる、ウェブの自習教材です。インタラクティブな教材なので、インターネット環境さえあれば、休み時間や学童などの自由時間に学べます。

### タイピング・マウス操作が習熟できるトレーニング

タイピング操作を学ぶ「キーボードトレーニング」では、音声と共に表示されるアルファベットのキーを打つシンプルなものから、表示されたひらがな・カタカナをローマ字入力するものまで、児童のレベルに応じた内容が用意されています。ローマ字入力に必要なアルファベットの太文字・小文字も、ネイティブによる発音と共に覚えられるので、外国語学習にも役立ちます。「マウストレーニング」では、クリック、ドラッグ&ドロップなどの基本操作が学べます。



ネイティブの発音で、キーボード配列を覚えやすい



ドラッグ&ドロップで、ポケモンをすみかへ移します

### ポケモンを進化させたい意欲が、上達を促すカギ

タイピング・マウス操作の習熟には、同じ課題に根気よく取り組む姿勢が求められます。「自習だと続かないのでは?」という懸念に応えるのが、「ポケモンPCトレーニング」です。

「制限時間内に正しい操作ができるとポケモンのバッジがもらえる」、「より早くできるとバッジのポケモンが進化する」という、この教材のゲーム性が、「より進化したポケモンのバッジを集めたい」という児童の意欲を掻き立て、繰り返し学習を促します。



もらえるバッジのポケモンが、上達度合いに応じて進化する



ポケモンバッジコンプリートへの意欲で、学習が継続します

ポケモンPCトレーニング  
動作推奨環境

端末: Chromebook, iPad, Windows, Mac  
ブラウザ: Google Chrome, Microsoft Edge, Safari  
詳細は、「ポケモンプログラミングスタートキット」のウェブサイトよりご確認ください。 ※ID管理は不要です。